

令和2年1月21日

## 新型コロナウイルスに関する相談窓口設置について

中華人民共和国湖北省武漢市において、昨年12月以降、複数の肺炎の発生が報告され、新型コロナウイルスがこの肺炎の原因とされています。

県では、本日、新型コロナウイルスによる肺炎に関する相談窓口を設置しましたのでお知らせします。県では、今後も引き続き必要な情報を注視し、迅速な対応に努めてまいります。

**【大分県庁 新型コロナウイルス相談窓口】**

**097-506-2775**

### 新型コロナウイルスによる肺炎について

1月21日現在、世界全体で222人の患者が報告されています。中国では218人、中国以外でも、タイで2人、日本（神奈川県）で1人、韓国で1人の感染者が報告されています。

新型コロナウイルスによる感染症は、SARSやMERSの重症度と比べると低いと考えられ、また、ヒトからヒトへ感染しているケースも見られますが、現時点で、容易にヒトからヒトへ感染する感染症とはいえません。

### 県民のみなさまへ

#### 1. 武漢へ渡航した方

- ・帰国後数週間は健康状態を注意深く観察し、体調不良時はすぐに病院を受診しましょう。その際には、事前連絡の上、マスクを着用して受診し、必ず渡航歴を医師に知らせるようにしましょう。
- ・咳や鼻水、喉の痛みなどの呼吸器症状がある場合は、マスクを着用しましょう。マスクがないときも咳エチケットを徹底するようにしましょう。

#### 2. 武漢に渡航する予定の方

- ・野生動物との接触は避けるようにしましょう。
- ・現地で体調の悪い人、病人との接触は避けるようにしましょう。
- ・予防のためマスクを持参し、市場や病院に行く際にはマスクを着用しましょう。
- ・食事の際やトイレの後など手洗いをこまめに行いましょう。

#### 【問合せ先】

大分県福祉保健部健康づくり支援課  
健康危機管理班 若松、高野  
TEL : 097-506-2668、2679